

千秋だより

※ 発行者
千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷西48番地
電話28-9010

4/1(水)～5(日) 一宮市博物館

伝統創作版画家 瀧秀水先生(勝栗)の作品を展示 源氏物語十二作完成をお披露目

平成27年4月1日(水)午後から5日(日)までの期間、市博物館特別展示室にて、この度完成した版画作品、源氏物語十二作が展示されます。展示方法にも趣向が凝らされ、うす明るい行燈の灯りの下での鑑賞となり、より幻想美が映し出されます。入場無料。(4日、5日午後2時作者解説有)

連区物故者追悼会開催

3月7日(土)法光寺(加納馬場)において、一宮市社会福祉協議会千秋支会及び千秋町連区老人クラブ連合会合同の主催で、連区物故者追悼会が開催されました。

この1年間で亡くなられた方118名の遺族を招き、連区内の町会長及び来賓の方々が参集し、「冥福をお祈りしました」。



〔佐々木住職の法話〕



源氏物語

千秋中第68回卒業式

～Commencement～

千秋中学校三年生197名が卒業し、九年間の義務教育の課程を無事修了しました。

3月3日(火)の「卒業生を送る会」は、あたたかな雰囲気の中で開催され、在校生が出し物や合唱を披露しました。

翌4日(水)の表彰式では、千周走達成者54名、千中三冠王57名、皆勤賞37名が表彰され、三年生全員にキラリ千中生賞が授与されました。

そして、5日(木)には第68回卒業式が挙行されました。卒業生一人ひとりが、校長先生から卒業証書を受け取りました。答辞の場面では、中学校生活の素敵な場面が思い出

され、涙ぐむ生徒もいました。また、会場内に響き渡った合唱は、まさに三年間の集大成となりました。
千秋中卒業生として、自信と覚悟を持ち、次の新たな場所でも、益々活躍していくことを期待しています。

最後になりましたが、本年度の卒業式の挙行に際し、地域の方々から、あたたかいご支援ご協力をいただき、ありがとうございます。今後とも応援の程、よろしくお願いいたします。



平成26年度

千秋インテイク大会結果

2月15日(日)千秋南小学校屋内運動場にて開催されました。白熱した試合が行われ、次のような結果になりました。

- 優勝／南Aチーム
- 準優勝／東Aチーム
- 第三位／南Bチーム



児童育成協議会

ドッジボールでお別れ会

2月22日(日)『この日は猫の日だそうです。』
 千秋小学校屋内運動場にて、この春小学校を卒業する児童が集まり、ドッジボール大会が開催されました。

この日、来賓として出席した高木中学校校長は「もうすぐ入学式です。4月に会える日を楽しみにしています。」と、新入学「生徒」にエールを送りました。

【←混合チームでも和気藹々】



「千秋中学校区学校運営協議会」開催

2月21日(土) 13時、千秋公民館で、千秋中学校区学校運営協議会全体会を開催しました。河原会長からは「散歩をしているときに、知らない方に『気をつけてください』と声をかけられた。お互いに声をかけることはとてもいいことである。この地域のいいところである。今日は、新年度に向けて、忌憚のない意見をもらい、有意義な会にいてもらいたい。」とのあいさつがありました。それを受け、本年度の経過報告、ノート・ノゲームの取組および来年度の計画案について検討をしました。

質疑応答・意見では、「スマートフォン・携帯電話の扱いについて」「安全に関する意見」がありました。今後、各校で検討することになりました。



千秋中学校

第4回学校運営協議会以降(3学期分)の報告及び本年度の学校評価アンケート集計結果の報告を行いました。貴重なご意見をたくさんいただき、次年度に向けて貴重な資料となりました。

◎この道ひとすじについて…

生徒は、講座に熱心に取り組んでいた。特に、作業や活動する場面では目を輝かせていた。キャリア教育は重要で、これからの自分の生き方を考え、自分の将来

を見つめ直す機会にしてほしい。

◎学校評価について…

- ①生徒・保護者ともに、ほとんどの項目で良好な結果である。
- ②行事や部活動での熱心な取り組みに感謝している。学校が元氣だと地域も元氣になる。
- ③担任以外にも、保護者の立場で相談できる環境づくりを進めてほしい。

◎携帯電話やスマホについて

中学生の約50%が携帯電話やスマートフォンを保有しており、ルールなしで使っている家庭もある。便利ではあるが、いろいろな危険やトラブルがある。持たない方がよいと思われるが、持たせるならば、必ずルールを作してほしい。



千秋小学校



平成26年度の児童・保護者・地域・教職員アンケートの結果の報告を行いました。全体会終了後の短い時間でしたが、貴重な意見をたくさんいただくことができました。協議内容やいただいたご意見の一部を紹介します。

◎ユニバーサルデザインについて

来年度からユニバーサルデザインをキーワードに学校教育を見直していく。この目的

は、「すべての子にとって、参加しやすい学校をつくり、分かりやすい授業をすること」である。まずは教室の環境をすっきりさせ、子どもたちが落ち着いて授業に取り組めるようにしていくことを考えている。

◎あいさつについて

昨年度と比べると、「よくできる」割合が増えている。しかし、地域の方から「学校の行き帰りに声をかけてもあいさつなし。二度三度かけても無視。上級生があいさつしなければ、小さい子はしない。最近、特にあいさつしない子が多い。」のご意見があった。学校としては、あいさつは最重要課題と考えている。まずは教師が手本となる。また、あらゆる機会を通して、あいさつの大切さを子どもたちに訴え、あいさつのできる子を育てていく。

千秋南小学校



2月21日(土)、千秋公民館にて、学校運営協議会を行いました。最初に千秋四校による全体会を行った後、各学校に分かれて話し合いの場を持ちました。

本校の部会では、アンケートの評価が昨年度より下がったものについて、現状をお話した後、今後の取り組みについて、委員の皆様より、様々な意見をいただきました。

特に不審者対応における付き添い下校のあり方や保護者の皆様による登下校時のパト

ロール、生徒指導の進め方等、今後の方針を立てる上で、大変参考になりました。委員の方々には一年間、お世話になりました。本当に、ありがとうございました。

千秋東小学校



平成26年度の学校評価を地域・保護者・学校の代表者で行いました。本年度の重点努力目標を中心に話し合いを進めました。事前に学校側から学校運営協議会委員の方々に資料

を配布していたので当日は短い時間でしたが、たくさん意見をいただくことができました。その一部を紹介します。確かな学力の向上については、「家庭での学習が習慣化されていないことや学習時間の少なさが気になる。やるべきことを具体的に明文化すると有効である。」という意見が出ました。豊かな心の育成では、通学団での問題や地域の方との交流会について話し合いを進めました。また、地域との連携では、「見守り隊活動では、関わる時間が多くなるにつれて子どもたちの素直な気持ちや伝わってくる。今後も登下校を中心に子どもたちの安全を意識して見守っていきたい。」という地域の方からの言葉をいただきました。

学校運営協議会委員の方々には、一年間本校の学校教育活動にご協力をいただきありがとうございました。

「宮警察署」からのお知らせ

ひとりでも ままもの約束 みぎひだり

～新入学児童・園児を交通事故から守ろう～

新しい年度が始まり、新入

学児童・園児がピカピカのランドセルや制服で街中に一斉に繰り出しています。みんなが新しい物づくめでウキウキしているこの時期、気をつけなければならないのが交通事故です。

交通安全は道路を利用する一人一人が主役です。この時期に家族全員で、「交通安全」について考えてみてはいかがでしょうか。

《新入学児童・園児の交通事故防止》

春は入学、入園の時期。これまで家の近くやご家族の周りで遊んでいた子どもたちも、学校や幼稚園などに通うようになると、行動範囲がグンと広がります。ご家族の目の届かないところでの行動も多くなり、登下校時にもとより、新しい友だちの家に行ったり、一緒に遊ん

だりする機会が増えます。

○お子さんへの交通安全教育

・幼児に対しては、心身の発達段階に応じて、道路の安全な通行方法などの基本的な交通ルールを遵守させ、交通マナーを実践させる態度を習得させること

・児童に対しては、歩行者と自転車の利用者として道路及び交通の状況に応じて自ら判断して安全に道路を通行できるための必要な技術と知識を習得させる

・信号機のある場所では、必ず立ち止まり、信号をよく見る
こと。「赤色」や「黄色」は絶対に渡らない、「青色」になるまで待つことを説明してください。
・お子さんと一緒に通学路を歩いて、必ずお子さんの目線で危険箇所を確認してください。

また、ドライバールの目線から危険箇所を確認してみると、新たな危険の発見にびっくりされることもあると思います。

子どもたちを安全に育ていくためには、特にドライバールの皆さんが児童の特性を十分に理解し思いやりのある運転を心がけましょう。



～1月中にひったくりが6件発生

自転車の前カゴのかばんが被害に

「ひったくり」が多発しています。その特徴は・・・

○時間 午前10時頃から夕方にかけてが多い。

○犯人 後方から自転車に乗っている男(怪しい)

○形態 自転車の前カゴに入っているカバンを盗られる。

ひったくり防止「3B+N」対策

「BAG」・・・カバン

カバンは車道と反対側につか抱え

「BACK」・・・後方

時々後ろを振り返り警戒する

「BIKE」・・・バイク

バイク・自転車等の音・気配に注意

「NET」・・・防犯ネット

自転車の前カゴにネットを張る

